

平成28年度 政務活動費 先進都市調査報告書

会派名	公明党室蘭市議会
議員名	細川 昭広、砂田 尚子、柏木 隆寿
調査実施年月日	平成29年2月9日(木)
調査先 自治体名等	東京都千代田区:ITセミナー東京
調査項目	「タブレットから始まるICT化と開かれた議会について」
調査目的	東京インタープレイ(株)主催によるタブレットPCによるペーパーレス議会システムの体験学習及び導入した議会(神奈川県逗子市議会)の議員による特別講演を受講し本市議会のICT化導入に活かすため。
報告内容 実施したこと	<p>1 視察先(市町村)の概要</p> <p>2 視察内容</p> <p>現在、全国46自治体(道内では芽室町議会)で導入しているペーパーレス議会システムの体験学習と神奈川県逗子市議会議員・長島有里氏による導入経緯と導入後の活用などの講演が行われた。平成24年からタブレットPCを導入し平成26年10月に議運でも先進地視察を行った埼玉県飯能市議会も、平成28年4月から東京インタープレイ(株)のペーパーレス議会システムを導入していました。体験学習はiPadproを使い行われたが簡単な説明で動かせることで便利さを感じた。また逗子市議会でも導入に際し高齢議員は及び腰だったがITに長けた議員がサポートすることで全員が使えるようになったとのこと。</p>
感想(まとめ) 本市へ活かせること等	<p>今回のICTセミナーには全国から多くの議員が参加されていたことから、議会のペーパーレス化、ICT化の流れは進んでいくことが予想される。ただ、初期投資も含め年間の維持管理費及びタブレットPCをどこまでの範囲で導入すべきか。例えば、議員のみまたは理事者も含めることになれば部長以上か課長以上かなど導入に伴う財政的な課題も多い。また議会改革の中で市民への情報伝達・情報公開の手段としての活用も視野に入れて導入しなければ市民理解が得られないと考える。今後のセミナー参加を議会改革の中でのICT化に向け活かしていきたい。</p>